

広報 はくい

HAKUI
No. 785

地域をつなぐ情報誌



トピックス

- 【特集】はくい暮らし…………… 2
- 人口減少対策のため、産学官で連携…………… 7
- 住民主体の介護予防活動を支援…………… 7
- 高田昌信さん(土橋町)の献穀田で御抜穂式 …… 8
- 第3回 関西羽咋会総会…………… 9

2017
(平成29年)

11

表紙の写真／唐戸山神事相撲で仲間に担がれる新大関「関連記事20頁」
左が北村達也さん(島出町)、右が向正樹さん(七尾市中島町)



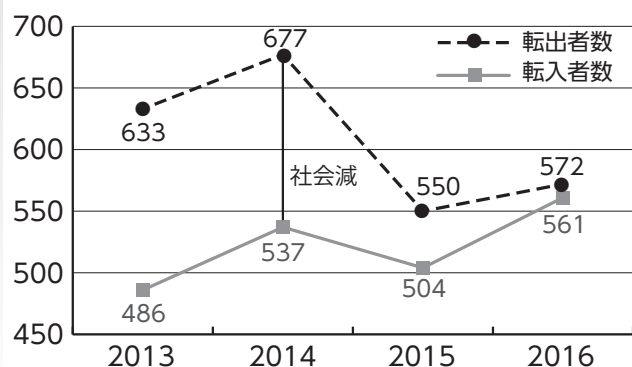
はくい暮らし

日本全体が人口減少社会に突入し、各自治体がその対策のため、地方創生に関わる政策を展開しています。

羽咋市も“羽咋創生”を掲げ、市の魅力を最大限に生かした政策に取り組み、移住・定住の促進や交流人口の拡大を図っています。最新の統計からは、市の人口減少率には一定の歯止めがかかっていることがわかります。

今月号では、近年、羽咋市に移り住んだ方々にそのきっかけや住んでみての感想をうかがい、移住者の方々が感じる“羽咋の魅力”について特集します。

羽咋市の人口推移（社会動態）の特徴 ※転入者数と転出者数の推移

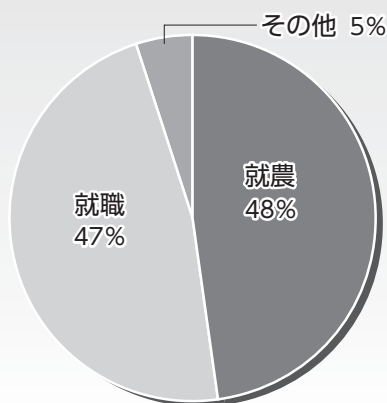


※市住民基本台帳より

市の転入・転出数は統計調査が実施された1972年以降、一貫して転出数が転入数を上回る社会減の状態が続いています。しかし、2015年、2016年には、この社会減の値が小さくなっていることがわかります。

羽咋市移住総合相談窓口を活用した 移住者の就業に関わる内訳

移住者内訳（2016）



※市移住総合相談窓口調べ

移住者は、就業を理由に羽咋市へ移住するケースが多く、その内訳では“就農”が最も多くなっています。移住者への調査結果から、JAはくい、市が推し進める自然栽培に取り組むため移住した人が半数近くを占め、次に、農業以外の職に“就職”する人の割合が多くなっています。



鹿島路町に移住した古迫 稔和さん(39歳)、妻の奈保子さん(36歳)、左から長男の巧名くん(11歳)、次男の世名くん(5歳)、三男の聖晴くん(3歳)

食の安全性求め、羽咋で就農

平成28年9月に鹿島路町に移住した古迫稔和さん家族。福島県に住んでいた際に、東日本大震災で被災し、自分たちの生活の安全・安心を考え、兵庫県へ移り住みました。その後、羽咋市に移住した理由は、食の安全性についても強く意識するようになった古迫夫妻が、羽咋市で無農薬・無肥料の自然栽培農業をやってみようと思ったから。「羽咋市は、市とJAが自然栽培を強力にバックアップしてくれるまち。食の安全性について、周囲の人たちの理解力が違います。同じ志を持った人たちも多いので、一丸となって取り組める環境です」と話す稔和さん。以前は、農業生産法人で働き、慣行、有機栽培を学んでいましたが、現在は、妻の奈保子さんとともに、自然栽培の米や野菜作りに励む毎日です。

古迫夫妻には、11歳、5歳、3歳になる男の子がいます。長男の巧名くんは、元気に瑞穂小に通い、5歳の世名くんと一緒に越野子ども登龍太鼓にも所属。週一回ある太鼓の練習にも楽しく参加しているとのこと。羽咋まつりでも地元の子どもたちとともにステージで迫力ある太鼓の演奏を披露してくれました。

奈保子さんは「私たちを受け入れてくれた鹿島路町をはじめ、羽咋の人たちの温かさが本当にありがたかったです」と、感謝の気持ちを語ってくれました。



兄弟みんなで収穫をお手伝い

就農

～自然栽培 通じて移住～

自然栽培するなら羽咋！

金沢市出身の越田秀俊さんは、全国で自然栽培の普及に取り組み、“奇跡のりんご”で知られる木村秋則さんの指導の下、平成22年から1年間、羽咋市で農業に従事した経験があります。その当時、本江町に住んでいた奈央子さんは、木村さんが塾長を務めた自然栽培実践塾の第一期塾生でした。平成23年に自然栽培を通じて、羽咋市で出会った二人でしたが、宮城県で農業を営む知人を通じ、同県に移住したこともあるそうです。



夫婦で協力して自然栽培田の稲刈り

しかし、その後、慣れ親しんだ羽咋に戻ることを決意。羽咋に住むことは、秀俊さんにとっては最終的な移住地、奈央子さんにとっては、Uターンという形になりましたが、平成27年12月、円井町に居を構え、遂に結婚。

現在、二人は地元の先輩農家や地域の皆さんの力を借りて、稲作を中心に、大豆やマコモダケなどの野菜作りにも取り組んでいます。

「羽咋市は、生活に関わる民間・公共施設などは揃っていますし、住むのにちょうどいいまちだと思います」と話す越田夫妻。「市とJAが自然栽培をサポートしてくれるので、本当にありがたいです」と話し、今後についても「生き物がたくさんいる自然環境を維持しながら、ずっと田畑で農作業に携わっていただけたらうれしい」と笑顔で語ってくれました。



円井町に移住した越田 秀俊さん(43歳)、妻の奈央子さん(43歳)

つながる人脈 新生活に手応え



平成29年9月に金沢市から移住した

むらさき りょうすけ
村崎 良介さん (36歳)

コワーキングスペースを職場に

中央町にオープンしたコワーキングスペース“CO-LABO”を知っていますか。コワーキングスペースとは、異なる仕事や趣味を持った人が集まる空間を意味します。普段は自宅などで仕事をする人が利用することで、さまざまな職種の人たちと情報交換を行う場所として機能することが注目されています。

現在、CO-LABOを仕事場として利用し、建築士として働いている村崎良介さんは、今年9月、島出町に移住したばかり。村崎さんは「ここでは、たくさんの人たちに出会えるので、仕事でもプライベートでも人脈が広がっている」と話します。



今年4月、中央町にオープンしたコワーキングスペース“CO-LABO”

人との縁がつながって羽咋へ

金沢市で生まれ、高校も大学も金沢という村崎さん。大学では建築関連の学科を専攻しましたが、卒業後は長く建築とは関係のない仕事をしていました。そんな中、“自分は何を仕事とすべきか？”と改めて見つめ直すことができたのは、ニューヨークに住む姉を訪ね、その3カ月の滞在期間中に、さまざまな分野のプロフェッショナルたちと出会い、刺激を受けたからだそうです。

帰国し、“自分にはやはり建築の道しかない”と思い立った村崎さんは金沢市の建築事務所で6年間働き、住宅を中心に設計管理を担当し、現場での知識や技術を学びました。その間に、一級建築士の資格も取得。平成29年1月には独立し、これまで築いてきた人脈を頼りに仕事をこなしてきました。

そんな折、CO-LABOのオーナーで、同じ建築士仲間の中條高志さんから「羽咋市に移住して仕事をしてみないか」との誘いがあったそうです。



CO-LABOの仲間たちと一緒に

その後、羽咋市を下見に訪れた際、中條さん、CO-LABOの利用者の方々とも話し合う機会があり、全員から「羽咋はいいところだよ」と移住を勧められたとのこと。「その時、出会ったメンバーと話すのが本当に楽しかった」と振り返る村崎さん。その出会いが決め手となり、なんと翌日には移住を決めました。「羽咋で働くことができた人脈はかけがえのないもの。CO-LABOで働くことで、この人脈がどんどんつながっていくのを実感しており、それが仕事にどう影響するのか楽しみです。羽咋は海が本当に近いので、出会った方々と趣味で釣りも始めました」と笑って話す村崎さんの表情には、これから始まる新生活への期待感が伺えます。

就職

～フレンチ料理人 として移住～



平成29年3月に愛知県から移住した

上甲 裕樹さん (37歳)

妻のユミさん (42歳)

新天地で挑戦

上甲裕樹さんと妻のユミさんは、今年3月に愛知県から島出町に移住しました。きっかけは、柳田町に同月オープンしたフレンチと焼き菓子の専門店“ラ・クロシェット”のシェフ橋田祐亮さんから「新しい店を手伝ってほしい」と声を掛けられたからです。

実は、声を掛けた橋田さんも羽咋市への移住者です。2年前、橋田さんが四柳町にオープンしたフレンチレストラン“夢喰庵”は、オープンして約1年半で世界的に有名な“ミシュランガイド”から一つ星の評価を受け、市内外問わず多くの人から人気を集めました。



今年4月、柳田町にオープンした
“ラ・クロシェット”

ラ・クロシェットは、橋田さんがこれまで以上に、たくさんの人に自分たちの料理を食べてもらいたいとの思いから、店名も新しく、以前より店舗規模を大きくして移転・オープンしたレストラン。

誘いを受けた裕樹さんは、ラ・クロシェットで橋田さんと一緒に働きたいとの思いが込み上げたそうです。橋田さんとは、本場のフレンチを学ぶため、2年間フランスに滞在して互いに腕を磨いてきた仲でもあり、「橋田さんからの誘いだったので」と話す裕樹さんの言葉には、橋田さんとの強い信頼関係が伺えます。これまで多くのフレンチ、イタリアンレストランで働いてきた経験を持つ裕樹さん。橋田さんにとっても頼もしい限りのはずです。そして、ユミさんも夫の裕樹さん、橋田さんを支えるべく、ラ・クロシェットのホールスタッフとして新たなスタートを切りました。上甲夫妻の新生活は始まったばかりですが、「橋田さんと一緒に仕事をして学ぶことは多い」と話す裕樹さんの表情からは日々の充実感が伺えます。



上甲夫妻と橋田祐亮さん (一番右)

海と山の幸、人に魅力

羽咋の魅力は？との問いに「羽咋市は、公共施設やスーパーなどがぎゅっと詰まっている感じで住みやすいまちだと思います。金沢まで車で40分というのも便利。そして、やっぱり海産物がおいしい。山の幸にも恵まれています」と答えるユミさん。

また、上甲夫妻の4歳になる娘、唯愛ちゃんは現在、千里浜保育所に通っているそうで、「娘の同級生のお母さん方も私たち親子に、本当に親切にしてくれます。都会の希薄な人間関係でなく、こういった人の温かさが住んで一番うれしかったことです」と笑顔で話してくれました。

市議会 臨時会

第5回羽咋市議会臨時会は、10月6日に開催され、新しい議会の構成が決まりました。正副議長選挙の結果、議長は櫻井英一氏、副議長に寺井哲也氏がそれぞれ選ばれました。

続いて、予算常任委員会、総務民生常任委員会と産業文教常任委員会、議会運営委員会の各委員、羽咋都市広域圏事務組合議会議員、石川県後期高齢者医療広域連合議会議員も選任されました。

それぞれの委員会構成などは次のとおりです。

監査委員に塩谷久司氏

市長提出議案第55号を原案どおり同意し、任期満了に伴う監査委員の後任に塩谷久司氏が選任されました。

議長は櫻井氏、副議長に寺井氏



さくらい えいいち
櫻井 英一 議長

副議長、総務民生常任委員会委員長などを歴任
3期目、深江町、52歳。



てらい てつや
寺井 哲也 副議長

産業文教常任委員会委員長、議会運営委員会副委員長などを歴任
3期目、本江町、53歳。

予算常任委員会

委員長：新田義昭 副委員長：石井昌志
委員：酒井一人、岸 博一、浜名 等、北川真知子、寺井哲也、
櫻井英一、稲村信成、大塚幸男、塩谷久司、中村孝清、
山本泰夫、浅野俊二

総務民生常任委員会

委員長：中村孝清
副委員長：岸 博一
委員：石井昌志、北川真知子、
稲村信成、塩谷久司、
山本泰夫

産業文教常任委員会

委員長：浜名 等
副委員長：酒井一人
委員：寺井哲也、櫻井英一、
大塚幸男、新田義昭、
浅野俊二

議会運営委員会

委員長：大塚幸男
副委員長：中村孝清
委員：稲村信成、新田義昭、
山本泰夫、浅野俊二

羽咋都市広域圏事務組合

議会議員
稲村信成、大塚幸男、新田義昭、
中村孝清、山本泰夫、浅野俊二

石川県後期高齢者医療広域連合 議会議員

櫻井英一 (敬称略)

市交際費 (平成29年4月～9月) の状況をお知らせ

毎年2回、市交際費の状況を公表していますが、今回は、平成29年度上半期の状況をお知らせします。平成29年度上半期の支出総額は、261,170円となりました。

今後も交際費の支出にあたっては、その必要性をはじめ、社会情勢の変化などにも十分配慮しながら、適正に対応してまいります。

平成29年度(上半期)の市交際費の状況(金額は平成29年9月30日現在)

分類	件数	金額	主な内容
弔費	2件	20,800円	元市議への生花など
祝費	16件	89,200円	叙勲祝い、当選祝いなど
会費	19件	105,740円	各種団体の総会への出席者負担金など
協賛、賛助費	1件	10,000円	大会への協賛費など
謝礼、激励費	8件	35,430円	幼稚園児花束お礼、県人会への特産品提供など
合計	46件	261,170円	

問い合わせ 市秘書室・秘書都市交流係 (☎22-0771)

人口減少対策のため、産学官で連携

～データに基づく政策立案に向け、協定締結～

9月26日、人口減少社会における健康で生きがいのもてる持続可能なまちづくりを目指すグランドデザインの検討を開始するため、産学官連携協定を締結しました。

この取り組みは、本市が保有する医療保険データおよび人口データなどの各種データ群(ビッグデータ)や金沢大学の各種

研究データなどを基に、NECの最先端AI技術などを活用して、本市における地域情報の見える化と、データに基づいた政策立案のための協働活動について検討を行うものです。

まずは、「地域包括ケア・健康寿命の延伸」をテーマに三者連携で検討していく予定です。
※詳細は、市ホームページ参照。



協定書を取り交わす三者
(左から仲谷NEC北陸支社長、山辺市長、福森金沢大学理事・副学長)

住民主体の介護予防活動を支援

羽咋市の人口構成は、2040年に、老年人口が生産年齢人口を上回ることが予測されています。高齢になっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けるためには、介護予防の取り組みや住民同士の支え合いが重要です。

市内には、身近な会場で交流の場を設け、住民相互で支援を行う団体が増えています。

“身近な地域で、高齢者がいきいきと活躍中” ～「白山よりあい処とくよもさ」の活動をご紹介します～

町会役員などで介護予防につながる集いの場を設立するための話し合いを行い、4カ月間の準備期間を経て、8月4日から開始しています。

8月の平均参加者は24人です。参加者もスタッフも、ともに楽しんで介護予防に取り組んでいます。

- | | |
|--------|--------------------------------------|
| 1 会場 | 千里浜町 出村 亮一 氏宅 |
| 2 開催日 | 毎週金曜日 午前10時～12時 |
| 3 内容 | 歌、脳トレ、軽体操、講話、囲碁、麻雀のほか、参加者からのリクエストで企画 |
| 4 スタッフ | 千里浜町白山町会の方々 |



会長 昔農康隆 氏



誰もが講師で和気あいあい

【参加者の声】

「退職後、特に何もせずにいたが、この活動が生活の張り合いになっている」(昔農会長)
「ここに来れば、テレビとは違う生の声が聞かれて、話すことがいい」「動ける間、動かんなん」「いつもひとりで居るが、みんなの顔を見られるからいい」「一週間が楽しみ」「ここに来るために、家で(脳トレの)練習してくるよ」「近いから来られる」「笑いがあっていい」(以上、参加者)
「スタッフは、班分けして個人に負担が偏らないようにしている」「スタッフも参加者も特技を生かせる」(以上、スタッフ)

市は、要支援認定者を含めた地域の高齢者が、なじみの関係の中で暮らすことができるよう支え合う「とくよもさ」のような住民主体の活動を支援しています。出前講座、拠点整備、運営補助な

どについてのご相談も受け付けています。

まずは、お気軽にご連絡ください。なお、運営補助の申請期限は、12月22日までです。

問い合わせ 地域包括ケア推進室(☎22-0202)

高田昌信さん(土橋町)の献穀田で御拔穂式

～5人の刈乙女も豊作に笑顔～

11月23日に宮中で開かれる新嘗祭に献上するための新米を刈り取る御拔穂式が、9月29日に土橋町の高田昌信さんの献穀田で執り行われました。

約60㍓の水田にはコシヒカリの稲穂が黄金に色付き、その実り豊かに育った稲穂を5人の刈乙女が丁寧に刈り取りました。

高田さんは「立派に育てることができました。日本中から献穀米が献上されることになりませんが、胸を張って献上してきたいと思います」と話し、実り多き収穫を喜びました。

高田さん夫妻は、10月に皇居で開かれる献穀献納式に出席し、このたび収穫した献穀米を

献上することになります。



刈り取りを終え、笑顔を見せる
5人の刈乙女

栄えある叙勲受章 おめでとうございます

旭日双光章



な た み ぶんごろう
芳網 権五郎さん
(88歳、川原町)

昭和36年に市議会議員として初当選し、以降4期16年の長きにわたり、市勢の発展のために尽力。また、羽咋地方労働者福祉協議会会長をはじめとする役員も歴任し、市の労働者福祉向上にも貢献されました。「栄誉ある章をいただき当惑していますが、働く仲間や親族、家族の支えがあったから」と感謝の言葉を述べられました。

瑞宝単光章



か げ た まさひろ
蔭田 政宏さん
(65歳、若草町)

42年の長きにわたり、海上保安官として、新潟、富山、石川を担当する各海上保安部に勤務し、外国船の取り締まりや海難救助など、海上の治安維持に尽力し、主任航行安全管理官として退職。「仕事を全うし、栄誉ある章を受章できたのは、先輩や同僚、そして家族が支えてくれたから」と感謝の言葉を述べられました。

柳森紀男さん(滝谷町)が 国体優勝

～グラウンドゴルフ
競技会で団体1位に～

9月16日から17日にかけて、愛媛県松山市で開催された「愛媛が顔つなぐえひめ国体」のグラウンドゴルフ競技会で、団体優勝を果たした石川県チームの柳森紀男さん(滝谷町)。

同月27日、辻角邦昭副市長に受賞報告を行い、「優勝できたのはチームワークが良かったから」と述べ、市グラウンドゴルフ協会の細川吉夫会長らとともに国体での優勝を喜びました。



グラウンドゴルフ競技の団体で、
国体優勝した柳森さん(右から
2人目)

第3回 関西羽咋会総会

9月30日、大阪市の新大阪ワシントンホテルプラザで、関西羽咋会の第3回総会が開催され、約60人が出席しました。

総会では、前年度の決算報告や、平成29年度の予算案、事業計画などの議事が審議されました。

続いて、松島信雄会長があいさつし、来賓の山辺市長、浅野俊二市議らが祝辞を述べました。当日参加した羽咋市職員による市の事業紹介もあり、オープン後盛況の道の駅のと千里浜や、ふるさと納税についての説明がありました。



第3回を迎えた総会での議事の様子

～ふるさと羽咋への思い、熱く語り合う～

懇親会では、道の駅のと千里浜で発売中の純米酒“唐戸山”と“羽咋米せんべい”がふるまわれ、参加者からは「おいしい、ぜひ道の駅に行ってみたい」と好評でした。最後には羽咋市歌を合唱し、会員はふるさと羽咋へ思いをはせました。



羽咋での思い出話に花が咲いた懇親会

また、特別ゲストとして来場した、落語家^{ほうき}の月亭方気さん（七尾市出身）による落語で会場は盛り上がり、和やかな雰囲気になりました。



中條大輔さん(滝町)が弓道日本一に ～石川県勢として初制覇の快挙～

9月23日から25日にかけて三重県伊勢市の伊勢神宮弓道場で開催された、第68回全日本男子弓道選手権大会で滝町の中條大輔さんが初優勝し、天皇杯を受賞しました。

10月2日、中條さんは山辺市長に受賞報告を行い、「この大会で優勝するために練習してきました。本当にうれしいです」と喜びを伝えました。石川県勢として初の快挙に、山辺市長は「市としても大変名誉なこと。今後とも心技体を磨いて頑張ってください」と祝福しました。



山辺市長に受賞報告を行い、天皇杯を手
に笑顔の中條さん

ご存じですか？ 「建設リサイクル」

“もったいない”
～建設産業は実践しています。～

建設産業では、建設リサイクル法に基づき、再生資材として利用できる特定の建設廃棄物（コンクリート塊やアスファルト塊、木材など）の「分別解体」と「リサイクル」を積極的に推進しています。しかし、一方では依然として建設廃棄物の不法投棄が見受けられます。

公共工事に限らず、一般家屋の解体などの際には、業者に適正な分別解体・再資源化を促すなど、建設リサイクルの推進にご理解とご協力をお願いします。

問い合わせ 市地域整備課（☎22-1119）

羽咋市文化祭

11月3日(金・祝)
～4日(土)

【第1会場 羽咋体育館】

- 文芸展 ■書道展 ■手芸展 ■美術展 ■写真展
- 菊花展 ■いけ花展 ■税に関する児童作品展
- 親子ふれあいアルバム展 ■家族川柳作品展
- 子育て標語作品展 ■一般参加コーナー
- 音文協ロビーコンサート ■フリーマーケット ■模擬店



【第2会場 コスモアイル羽咋】

- 羽咋産業展 (11月3日～4日)
- 表千家茶会 (11月3日 午前9時～午後3時 茶室、和室)
- 吟道祭・芸能祭 (11月3日 午後1時～4時30分 大ホール)
- 市民音楽祭 (11月4日 午後2時～4時 大ホール)



【第3会場 羽咋すこやかセンター】

- アコースティックライブ (午後1時30分～4時 3階いきいきホール)
- 囲碁大会 (午前9時～午後5時30分 2階研修室)

【第4会場 歴史民俗資料館】

- 企画展「寺家遺跡と気多大社」(10月3日～11月30日)
- 古代米の土器炊飯火入れ (11月3日 午前10時～)
- 古代米の試食 (11月3日 午前11時～)
- ※入館・参加無料

【第5会場 邑知公民館・柔道館】

- 邑知菊花展 ■文芸展 ■いけ花展
- 手芸展 ■絵手紙展 ■小・中学生作品展
- 保育園作品展 ■長寿会作品展
- 自由作品展

【第6会場 羽咋勤労者総合福祉センター】《11月5日(日)》

- 将棋大会 (午前9時～午後5時 2階研修室)

【各地区文化祭】

- 《11月12日(日)：一ノ宮公民館》
- 《11月23日(木・祝)：千里浜公民館》

羽咋お菓子 ふれあい広場

- 日時 11月3日(金・祝)
午前10時～午後4時
- 主催 羽咋まいもん創造塾
- 協力 はくいおやつ隊
- 場所 コスモアイル羽咋 小ホール
- 後援 羽咋市・羽咋市教育委員会
羽咋市商工会・羽咋市観光協会
- 内容 (1)お菓子づくり体験教室
和菓子の部
午前10時～11時、午後1時～2時
洋菓子の部
午前11時～12時、午後2時～3時
(2)知ってるかな？ お菓子の豆知識
(3)プロの職人によるお菓子づくり実演
(4)羽咋のお菓子の試食と展示
- 定員 各回50人 (予約不要)
- 参加費 500円 (材料費)
- 問い合わせ 羽咋市商工会(☎22-1393)

問い合わせ 市生涯学習課 (☎22-9331)

秋の火災予防運動の お知らせ

～火の用心
ことばを形に
習慣に～



期間 11月9日(木)～15日(水)

**住宅防火 いのちを守る
7つのポイント**
－ 3つの習慣・4つの対策－

3つの習慣

- 1 寝たばこは、絶対やめる。
- 2 ストープは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- 3 ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

4つの対策

- 1 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- 2 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する。
- 3 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。
- 4 お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

『消防フェア』を開催

- 1 日時 11月5日(日)
午前10時～12時ごろ
- 2 場所 道の駅 のと千里浜
- 3 内容 濃煙体験、はしご車試乗体験など



さらに安心！ 住宅用火災警報器 無線式連動型とは？

住宅用火災警報器 無線連動型とは、一つの部屋で火災を感知した警報器が他の部屋の警報器にも火災の発生を連動して知らせる装置になります。

無線連動型のメリット

- 1 住戸全域にお知らせ！
- 2 他の部屋でもすぐ気づく
- 3 取り付け簡単！

※住宅用火災警報器設置後、**10年**が交換目安です。古くなると電子部品の寿命や電池切れなどで、火災を感知しない場合がありますので、万が一に備えて早めの取替えをおすすめします。住宅用火災警報器はホームセンターや電気器具販売店などで購入できます。

問い合わせ 羽咋消防署(☎22-0089)

地域安全ニュース 羽咋警察署、羽咋郡市防犯協会連合会からのお知らせ

～タイヤの保管と盗難対策～

今年もタイヤ交換を行う季節が近付いてきました。

冬を迎える前に、タイヤの保管方法を確認しましょう。

タイヤの保管に苦労している人もいますが、交換前や交換後のタイヤの保管には十分に気をつけて、被害にあわないようにしましょう。

1 鍵のかかる屋内に保管する

外から見える場所に置いてしまうと、泥棒に狙われてしまいます。

2 防犯機器を活用する

センサーライト等を設置すると効果的です。

3 店舗でのタイヤ預かりサービスを利用する

タイヤを置く場所がない場合、店舗に保管する方法もあります。



ハク太郎

問い合わせ 羽咋警察署(☎22-0110)、羽咋郡市防犯協会連合会(☎22-4970)

第11回「邑知検定」

- 1 日時** 11月18日(土)
午前9時50分～10時50分
(受付:午前9時～)
 - 2 会場** 邑知中学校 食堂
 - 3 検定料** 無料
 - 4 対象** 中学生以上なら、どなたでも
 - 5 申込締切** 11月11日(土)までに邑知公民館まで申し込みください。
(日曜、月曜、祝祭日は休館)
- ※受検申込のあった人に事前にドリルと資料集を配布します。
※詳細は邑知地区各町会の回覧チラシをご覧ください。
なるか、邑知公民館にお問い合わせください。

申込み・問い合わせ 邑知公民館(☎26-0027)

肝臓に関する講演会

ウイルス性肝炎(B型・C型)に関する講演会と個別相談会を開催します。お気軽にご参加ください。

- 1 日時** 11月10日(金) 午前10時～
- 2 場所** 石川県能登中部保健福祉センター
(七尾市本府中町)
- 3 内容** (1)講演会(午前10時～11時)
「知っておきたい肝臓のはなし
～ウイルス肝炎の治療について～(仮題)」
講師: 恵寿総合病院 内科科長
宮森弘年 先生
(2)個別相談(午前11時～12時)【要予約】
※希望者のみ。検査データやお薬手帳などをお持ちの人はご持参ください。

申込み・問い合わせ
能登中部保健福祉センター・企画調整課(☎0767-53-2482)

糖尿病講演会

羽咋市特定健診受診者のうち、糖尿病予備軍または糖尿病の人は全体の約40%を占めています。

そこで、糖尿病の予防や悪化防止の方法を多くの人に知っていただくため、金沢大学附属病院の糖尿病治療チームTeamDiet(チームダイエット)から医師と管理栄養士を招き、講演会を開催します。

糖尿病をはじめとする生活習慣病の基礎から正しい知識を得るチャンスです。興味のある人は、ぜひ参加してください。

- 1 日時** 11月19日(日)
午前9時30分～11時30分
(受付:午前9時～)
- 2 場所** 羽咋すこやかセンター
- 3 対象** どなたでも参加可能
- 4 申込期限** 11月10日(金)
- 5 主催** 羽咋市、羽咋郡市糖尿病地域連携協議会

申込み・問い合わせ 市健康福祉課・健康推進係(羽咋すこやかセンター1階)(☎22-1115)

生活習慣病を防ぐための運動教室

今年度の特定健康診査で、メタボリックシンドロームに該当した人、血糖値や中性脂肪が高めだった人は有酸素運動が効果的です。

市では毎月有酸素運動を取り入れた教室を継続して開催し、健診結果の改善や生活習慣病予防のサポートをいたします。

この機会に、ぜひ挑戦してみませんか!

- 1 日時** (1)11月30日(木)
(2)12月17日(日)
- 2 時間** 午前10時～11時30分
(受付:午前9時30分～)
- 3 会場** 羽咋すこやかセンター
- 4 参加費** 1回100円
- 5 対象** 羽咋市特定健康診査を受けた人、運動習慣を身につけたい人
- 6 内容** ストレッチ、正しくしっかり行うラジオ体操、筋肉づくりトレーニング、運動効果のお話 など
- 7 講師** 健康運動指導士 元橋美津子氏
- 8 持ち物** 飲み物、タオル、マット(お持ちの人はご持参ください)

※運動しやすい服装でお越しください。

※申込み締切は、各開催日の2日前まで。



生活習慣病の
予防と改善を

男性のための料理講習会

～生活習慣病予防の食事編～

肥満、メタボリックシンドローム、糖尿病、高血圧症などは生活習慣病と言われ、普段の食習慣が予防のカギとなります。

男性にも、健康を意識し、バランスの良い食事の組み合わせを知っていただき、調理実習と試食を行います。

また、みそ汁1杯にどれくらいの塩分が含まれているのか濃度測定器を使って測る体験も行います。

年齢を問わず、学生や独身男性、お父さん世代やシニア世代、普段料理をしない人の参加也大歓迎です。

- 1 日時 12月3日(日)午前10時～午後1時【要申込】
※受付は9時30分～
- 2 場所 羽咋公民館
- 3 対象 羽咋市内の男性
- 4 内容 (1)手軽にできるバランスの良い献立の提案
(2)昼食の調理と試食
(3)塩分濃度測定の実験
- 5 講師 食生活改善推進員
- 6 参加費 500円
- 7 持ち物 エプロン、手拭きタオル、各家庭の汁物
- 8 申込期限 11月20日(月)まで



申込み・問い合わせ 市健康福祉課・健康推進係（羽咋すこやかセンター1階）（☎22-1115）

「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」の添付をお忘れなく

－国民年金保険料を社会保険料控除する際の留意事項－

国民年金保険料は、納付した全額が所得税および住民税の社会保険料控除の対象となります（家族の国民年金保険料を納付した場合も、本人の社会保険料控除に加えることができます）。

国民年金保険料を社会保険料控除として申告する際は、一年間に納付した国民年金保険料額を証明する書類を添付しなければなりません。

このため、一年間に納付した国民年金保険料額を証明する「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が日本年金機構本部から11月上旬に送付されます。

年の途中から国民年金に加入した場合などで、今年の10月1日以降に初めて保険料を納付した人については、来年の2月上旬に同様の証明書が送付されます。

確定申告などの手続きの際に、国民年金保険料を社会保険料控除として申告する場合には、必ずこの証明書や領収書が必要となりますので、申告を行うまで大切に保管してください。

詳しくは、控除証明書のはがきに表示されている専用ダイヤル、または日本年金機構七尾年金事務所まで問い合わせください。

問い合わせ 専用ダイヤル（☎0570-003-004）、七尾年金事務所（☎0767-53-6511）

広 告 欄

能登最大級の品ぞろえ

羽咋本店 津幡店

仏壇・基石

——ともかちゃん——

宮本仏壇店

〒925-0052 羽咋市中央町サ77-3

修復 部分修繕 見積無料

☎0767-22-0456

会員&トレーナー募集中

完全個室 マンツーマン

Qapla's Personal Training Studio

ご予約はコチラから

パーソナルトレーニングスタジオ カプラス

〒925-0052 羽咋市中央町キ52-1 TEL.0767-23-4414

職務経験者を募集します 平成29年度羽咋市職員採用候補者試験

1 職種、採用予定人数など

職 種	予定人数	受 験 資 格
一般事務	1人程度	昭和58年4月2日以降から昭和63年4月1日までに生まれた人 大学卒業程度の学力を有し、民間企業での職務経験が5年以上ある人
土木技師	1人程度	昭和53年4月2日以降から昭和63年4月1日までに生まれた人 土木設計などの設計、施工、保守などの職務経験年数が5年以上ある人

2 採用年月日 平成30年4月1日

3 1次試験(2次試験は合格者に別途通知)

期日：平成30年1月14日(日)

会場：羽咋市役所

4 申込期間 11月1日(水)～平成30年1月5日(金)

※試験の詳細や受験申込に必要な書類などは、市ホームページをご覧ください。右の問い合わせ先までご連絡ください。

※求められる職務経験(例)

- 職種 1 自社製品の営業を精力的に行い、販路拡大に貢献した。新商品を企画・開発し、顧客から高い支持を得た。
- 2 新しい土木の知識や技術を習得し、設計・施工等に生かし、工期までに工事を完成させた。…など

書類請求・交付・問い合わせは市総務課・人事係
(☎22-7161)(〒925-8501 羽咋市旭町200番地)まで

介護予防サポーター養成講座

地域の皆さんがいつまでも元気に過ごせるようお手伝いするボランティアが「介護予防サポーター」です。

A、Bの日程で介護予防サポーターの養成講座を開催しますので、ご自身の健康づくりに関心のある人、地域活動に興味のある人など気軽にご参加ください。

- 1 持ち物 筆記用具
2 参加費 無料
3 開催場所 羽咋すこやかセンター
4 募集期限 11月22日(水)

※動きやすい服装でお越しください。A日程、B日程を組み合わせでの受講も可能です。

	A日程	B日程	内容
第1回	11月26日(日) 13:30～16:30	11月29日(水) 13:30～16:30	・市の現状と介護予防サポーターの役割 ・羽咋はつらつ体操の講義・実技
第2回	11月27日(月) 13:30～16:30	11月30日(木) 13:30～16:30	・高齢者の特性 ・高齢者との接し方と傾聴について

※第3回として、体験研修も予定しています。

申込み・問い合わせ 市社会福祉協議会 (☎22-6231)

広 告 欄

スタッフ募集中!

- ◆ギフト店としての接客・包装・配達業務
- ◆貸別荘ハートランドヒルズへのご案内(高浜店のみ)

- ・時 給：800円～
- ・営業時間：9:00(羽咋店は10:00)～19:00
- ・1日5～6時間勤務、週2～3日休日。

高浜店 志賀町高浜町ケ-32番地
TEL 0767(32)3800
羽咋店 羽咋市石野町木85番地
TEL 0767(22)7200

 シャディプラザ
株式会社 ナカガフ
お問合せ ☎0767-32-3800

スタッフ募集!

時 給：800円～900円
営業時間：10:00～21:00
週2日より、3～5時間でOK。

はく い 店
TEL 0767(22)8831 羽咋市石野町木86-1
アルプラザ鹿島店
TEL 0767(76)2335 鹿島郡中能登町井田と1-1

 baskinBRobbins
サティンアイスクリム

自衛官候補生（男子）、 陸上自衛隊高等工科学校生徒を募集

1 自衛官候補生(男子)

- (1)試験期日 ①平成29年11月25日(土)予定、
②平成30年1月13日(土)予定
- (2)応募資格 平成30年4月1日現在、18歳以上
27歳未満の男子
- (3)試験会場 自衛隊石川地方協力本部
(金沢市 新神田合同庁舎)
- (4)身体検査 陸上自衛隊金沢駐屯地
- (5)受付 ①平成29年11月22日(水)まで
②平成30年1月10日(水)まで

2 陸上自衛隊高等工科学校生徒

高等工科学校とは、将来陸上自衛官となる者を養成し教育する全寮制の学校（男子校）です。

- (1)受付期間
①一般 平成29年11月1日(水)
～平成30年1月9日(火)
②推薦 平成29年11月1日(水)～12月1日(金)
- (2)応募資格 17歳未満の男子で中学校卒業者
(見込みを含む。)
- (3)試験期日など
①一般 平成30年1月20日(土)
②推薦 平成30年1月6日(土)～8日(月)の間
の指定する1日
- (4)試験会場
①一般 七尾地方合同庁舎
(七尾市小島町ハローワーク七尾)
②推薦 陸上自衛隊高等工科学校
(神奈川県横須賀市)

3 陸上自衛隊高等工科学校生徒 説明会 【申込み不要】

- (1)日時 11月26日(日)
①午前10時～※羽咋会場は午前中のみ
②午後1時～
※それぞれ約90分程度の説明会を実施します。
- (2)場所 七尾地方合同庁舎（七尾市小島町
ハローワーク七尾）、羽咋すこやか
センター
- (3)対象者 受験希望者（保護者含む）、教員、
塾講師、その他興味のある人
- (4)内容 学校の概要、待遇、卒業後の進路、
卒業生による体験談、質疑応答
※上記の日に参加できない人は、いつでも個別
説明会を実施します。

自衛隊関連のイベント情報などは、ホーム
ページからでも入手できます。

石川地本 検索



問い合わせ

自衛隊石川地方協力本部 七尾出張所
(ハローワーク七尾) (☎0767-53-1691)

または、お近くの羽咋市自衛官募集相談員
菅池町 松本政文 (☎26-1852)
大川町 福島則明 (☎22-1083)
新保町 西 明彦 (☎22-5076)

広 告 欄

不動産のことなら
信用第一の

株式会社 いなむら

羽咋市千里浜町ハ5-2
TEL 0767-22-0634
石川県知事免許(2)3814号

相談、調査、見積、査定など無料で
承っております。
お気軽にご相談下さい。

いなむら不動産

検索



イベント Event

クリンクルはくい教室案内
(☎27-1153)

エコクッキング教室

日時 11月4日(土) (第8回)
12月2日(土) (第9回)
9:00～

場所 リサイクルセンター(滝谷町)

定員 20人 参加費 1,000円

持ち物 エプロン、三角巾、はし

内容 料理をとおして、ごみを出さない工夫やごみの分別の仕方を学びます。

講師 室谷 加代子さん

申込期間 第8回は10月25日(水)～
11月3日(金・祝)、第9回は11月22
日(水)～12月1日(金)

古着のリフォーム教室

日時 11月11日(土) (第8回)
9:00～

場所 リサイクルセンター(滝谷町)

定員 20人 参加費 700円

持ち物 布1枚、裁縫用具

内容 古着を使って小物を作り、ご
みを出さない工夫と布の有効利用を
学びます。

講師 原田 洋子さん

申込期間 11月1日(水)～11月10日(金)

シンポジウム

“史跡 寺家遺跡を
「知り、守り、伝える。」”

国指定史跡である寺家遺跡は、古
代の神社とその神まつりに関連する
重要な発見があった遺跡です。

この遺跡について理解を深め、地
域に生かす史跡の整備について考え
ます。

日時 11月5日(日) 10:00～16:30

会場 コスモアイル羽咋

定員 200人【無料】

問 市文化財室

(☎22-5998)



シルバーフェスタはくい

羽咋市シルバー人材センターの事
業を紹介するイベントです。

皆さま、お誘い合わせの上、ご来
場ください。

日時 11月19日(日) 10:00～14:00

場所 羽咋勤労者総合福祉センター

内容 ①ステージショー

②新鮮野菜や日用品の販売

③飲食・キッズコーナー

問 羽咋市シルバー人材センター

(☎22-2700)



市民活動支援センターからのお知らせ

市民わくわくアカデミー

「地域はあなたの活躍を
期待しています。地域活動
に参加するための処方箋」

自分たちの住む地域で活動す
べきことをみんなで一緒に考え
ませんか。【無料・申込不要】

日時 11月18日(土) 14:00～15:30

場所 コスモアイル羽咋

講師 小瀬 博之 氏(東洋大
学総合情報部総合情報学科教授)

よもやまサロン

「笑顔で余生を楽しもう！」

地域の便利屋さん“チャンネ
ルGO”が行っている地域貢献
について学んでみませんか。【要
申込】

講師 浜田 良男 氏

(チャンネルGO 事務局長)

日時 11月30日(木)

14:00～15:30

場所 羽咋すこやかセンター

参加費 100円(お茶代)

申・問 市民活動支援センター (☎22-9979)

広告欄

介護スタッフ・入居者 同時募集中



要介護1～5対応
まずはお電話でご相談ください

☎(0767)22-7739

羽咋市寺家町セ2番1(気多大社近く)

住宅型有料老人ホーム
能登和楽の里
THE SENIOR RESIDENCE

木梨・長原法律事務所

〒920-0912 金沢市大手町7番34号
電話(076)222-2820 F A X (076)222-2672

弁護士 木梨 松嗣

弁護士 長原 悟

弁護士 米田 弘幸

●市役所の連絡先
(代表: 0767-22-1111)

健康福祉課

・ 介護係

22-3939

・ 子育て支援係

22-1114

地域包括ケア推進室

・ 介護高齢者係

22-5314

・ 地域包括支援センター

22-0202

市民窓口課

・ 市民窓口係

22-5940(市民窓口・戸籍)

・ 国保年金医療係

22-7194

(国民年金・国民健康保険・後期医療)

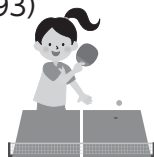
図書館の映画上映会

日時 11月23日(木祝) 14:00～
場所 コスモアイル羽咋・小ホール
タイトル 「ペンギンズ ザ・ムービー」
(約92分)
入場料 無料 申込み 不要
問 羽咋市立図書館
(☎22-9777)

募集 Invitation

第36回羽咋都市卓球大会 参加者募集

日時 11月19日(日) 8:30～
場所 羽咋体育館
対象 羽咋都市在住、在学、在勤、
出身の人
種目 男・女小学生、一般男女シン
グルス、男・女ダブルス、ママさん、
男子サーティ、男子フォーティ
参加料 シングルス300円、ダブル
ス500円(大会当日でも可)
申込み 羽咋体育館にある申込書に
記入し、羽咋体育館へ提出ください
(FAX22-3312)。
申込締切 11月11日(土)
問 羽咋市卓球協会
三星正紀
(☎090-8968-1393)



お知らせ Information

「女性の人権ホットライン」 強化週間

夫・パートナーからの暴力やス
トーカーなどの事案は、依然として
数多く発生しています。

これらの女性をめぐるさまざまな
人権問題の解決を図るための取り組
みを強化するため、全国一斉に『女
性の人権ホットライン』強化週間を
実施します。

相談は無料、相談内容の秘密は守
ります。

延長期間 11月13日(月)～19日(日)

受付時間 8:30～19:00

※土・日曜日は10:00～17:00

電話番号 0570-070-810

※法務局職員、人権擁護委員が対応

福祉・介護のしごと 出張相談

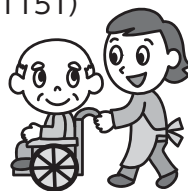
福祉のしごとについて詳しく知り
たい人、興味のある人の疑問・質問
に個別相談でお応えします。

日時 11月16日(木)10:00～11:30

場所 ハローワーク羽咋

問 福サポいしかわ

(☎076-234-1151)



11月11日～17日は 税を考える週間

税

小中学生の「税に関する作品」を
展示します。

展示期間 11月11日(土)～17日(金)

場所 コスモアイル羽咋

問 市税務課(☎22-1113)

税に関する説明会

①記帳説明会

日時 11月14日(火)13:30～15:30

場所 羽咋すこやかセンター

対象 事業所得など(営業所得、農
業所得、不動産所得または山林所得)
を有する人

②消費税の軽減税率制度説明会

日時 11月17日(金)10:30～11:30

場所 羽咋すこやかセンター

③年末調整説明会

日時 11月17日(金)13:30～15:30

場所 羽咋すこやかセンター

対象 所得税の源泉徴収義務者(給
与支払者)

問 七尾税務署(☎0767-52-9336)

日曜納税相談・納付受付

休日に税の相談を希望する人は、
以下の日時に受け付けますので、ご
利用ください。

日時 11月26日(日) 8:30～12:00

場所 羽咋市役所税務課

※市役所西側玄関(通用口)から入
り日直者へ申し出てください。

問 市税務課・収納係(☎22-1113)

広告欄

◆◆ そろばん・全珠連教室 ◆◆

無料体験学習受付中! 21世紀の脳づくり
フラッシュ暗算 目標段位合格

島出教室・富永教室

タカノ珠算教育センター

お気軽にお電話ください ☎22-0611

お客様にご満足いただける 「品質」「価格」



税務課
・収納係 22-1113
・課税係(資産税) 22-6901
(住民税) 22-7130

会計課 22-7165
企画財政課 22-7162
商工観光課 22-1118
環境安全課 22-7137

農林水産課 22-1116
・農業委員会 22-1117

11月は「労働保険適用 促進強化期間」

労働保険（労災保険・雇用保険）は、従業員が業務上災害を被ったり、失業した際に保険給付を受けられるほか、失業の予防・雇用の安定を図る事業主に対し、必要な援助を行う制度です。

従業員を一人でも雇用している事業主で手続きがお済みでない人は、早急に労働保険の加入手続きをお願いします。

手続きは最寄りの商工会や社会保険労務士に依頼することもできます。

☎ 七尾公共職業安定所
羽咋出張所（☎22-1241）

市成人式は 平成30年1月7日

平成30年成人式を、1月7日（日）にコスモアイル羽咋で行います。

対象者

平成9年4月2日から平成10年4月1日までに生まれた人で、羽咋市に住民票のある人。

※就職や進学などで羽咋市に住民票がない人も参加できます。希望する人は出身地区の公民館または市生涯学習課までご連絡ください。

☎ 市生涯学習課（☎22-9331）

11月は「児童虐待防止推進月間」

私たち一人一人が「子育てに優しい社会」を作ることが、児童虐待の防止につながります。11月3日（金）にコスモアイル羽咋で街頭オレンジリボンキャンペーンを行います。地域全体で子育て家庭を見守り、子どもへの虐待のない社会を目指しましょう。

また、以下のとおり、子育て講演会も予定しています。

日時 11月25日（土）13:30～

場所 羽咋すこやかセンター

講演 「子どもの発達に応じた育ちの理解」

講師 沼田 直子氏

（南加賀保健福祉センター所長）

☎ 市健康福祉課（☎22-1114）

おわびと訂正

「広報はくい10月号」で、一部内容に誤りがありました。

おわびして、次のとおり訂正いたします。

P8 「市民の代表者14人をご紹介
9月3日施行 市議選 開票結果」
の「3 当選者の皆さん」で掲載した、⑥北川眞知子 氏の当選回数について

「誤」当3 → 「正」当2

☎ 市秘書室・広報広聴係
（☎22-0771）

■市民リサイクル銀行11月分

譲ります
・電気カーペット（三帖用）
譲ってください
・電動モシン（2台） ※1台のみでも可 ・除湿器 ・英字新聞

☎ 市商工観光課（☎22-1118）

人口の動き

■人口 22,135人（－6人）

□男性 10,490人（＋1人）

□女性 11,645人（－7人）

■世帯数 8,535世帯（＋8世帯）

*平成29年10月1日現在

（ ）内は前月比

※外国人住民を含む

【9月中の人口動態】

□出生 7人

□死亡 23人

□転入など 41人

□転出など 31人

「広報はくい」をスマホでも マチイロ（無料アプリ）

【主な機能】

市ホームページに接続せずに、アプリからいつでもどこでも「広報はくい」が閲覧できます。

【導入方法】

①アプリ「マチイロ」をインストール。

②性別、生年月日を入力後、居住地に羽咋市を選べばOK。



広 告 欄

事前相談・事前見積

元気なうちに考えておこうか、終活のことも...
そうお考えの方、『事前相談』をご利用ください

年中
無休



経済産業大臣認可 全葬連加盟葬儀社

セレモニー会館 コスモ
羽咋市新保町下78番地1



逝く思い...
こころ尽くして

22-8882

24時間
電話受付

●市役所の連絡先

地域整備課

・施設管理係 22-1119 ・企業経理係 22-7133
・都市計画係 22-9645 ・上下水道建設係 22-7193
・道路建設係 22-9645 ・上下水道管理係 22-7193

総務課

秘書室 22-0771
監査委員事務局 22-7167
選挙管理委員会 22-7191

学校教育課

生涯学習課 22-9331
スポーツ推進室 22-7156
文化財室 22-7158

弓道の中條選手が天皇杯を制覇

9月23日から25日にかけて三重県の伊勢神宮弓道場で開催された第68回全日本男子弓道選手権大会において、本市在住の中條大輔選手が弓道日本一の賞である天皇杯を獲得する快挙を成し遂げました。

弓道の全国大会で日本一に輝いたのですから、本人はもちろんのこと、本市にとっても最高の喜びであります。

私からも改めて「おめでとうございます」とお祝いの言葉を申し上げたいと思います。

この大会には全国から選出された101人の選手が参加し、予選大会を勝ち抜いた上位20人の選手が日本一をかけて競い合いました。

予選大会の中條選手の成績は19位でしたので、決勝進出への切符をすべり込みで手にし、このチャンスを逃さず、見事な勝利に結び付けました。

このすばらしい成績も日頃の努力と厳しい練習の成果だと思います。今後とも健康に十分留意していただき、末永く活躍さ

市長からの手紙



れることを願いたします。

また、これを契機として、地元の弓道競技がますます盛んになることをご期待申し上げます。

(10月2日)

羽咋市長 山辺芳宣

市民文芸

俊秀流川柳ひなうた研究会

父の心知りたく父の日記よむ

泥海に口を開けない貝の意地

野の花に手招きされて話し込む

左右みて発車オーライ縄電車

太い蔓きょうの葬儀で切れました

貸し借りを無くしつもらぬ旗を振る

逃げ足が遅くて靴にあなどられ

使い捨て文化も壁につきあたる

左遷地はこれから桜咲くところ

機械からお礼言われて会釈する

叱られて熱さ収まり動きだす

投票箱口があつたらどうしよう

党名を変えて公約みな忘れ

昔から点取り虫という病氣

来世は羽化を男に任せたい

肛門の力ギをお医者に握られる

伝統の踊りへ不変を望みたい

戦争へ防空壕を掘りました

旅終えた帯はテーブル掛けとなり

長岡 弘隆

沢野 しげ代

狩野 道行

杉本 嘉子

辻田 みえ子

遠近 哲代

山崎 外喜子

串田 トシ子

大木 俊秀

吉田 晴子

半田 徹

榎本 礼子

遠藤 理

北村 大成

多田 幹江

今藤 糸逢

吉野 信子

藤本 幸子

土肥 遊

広告欄

住まいと土地の総合案内所

- 土地や中古住宅をお探しの方
 - 土地や住まいを処分したい方
 - 売却の無料査定 ●貸家にしたい方
- 不動産のあらゆるご相談承ります
県外在住の方でもお気軽にお電話下さい



心の通うまちづくり

みらい都志開発 有限会社

羽咋市石野町二107 (やち歯科医院さん向い)

mail: worp-suru@vega.ocn.ne.jp

宅地建物取引業石川県知事(3)3772号
石川県宅地建物取引業協会会員
北陸不動産公正取引協議会加盟
不動産コンサルティング



まちかど探検隊!!

☎22-0771

市役所秘書室
広報広聴係

川渡し神事、勇壮に

羽咋の伝統祭礼、観衆沸かす

9月16日、羽咋神社の秋季祭礼が行われ、午後9時ごろには祭りのメインイベントである伝統の“川渡し神事”が長者川で営まれました。神事は、羽咋神社の祭神・磐^{いわ}衝^つ別^{わけ}命^{のみこと}が八幡神社にまつられた女神・三足比^{みたらしひめ}羊^{ひめ}命^{のみこと}に会いに行く神話を再現したものです。

神輿は紺屋橋のたもとで2艘の御座舟に寄せられ、松^{まつ}明^{あき}とちようちんの明かりで幻想的な雰囲気包まれる中、若衆の威勢のいい掛け声と共に、何度も川を往来して観衆を沸かせました。



たくさんの観衆が見守る中、勇壮に進む御座船



かがり火の中の取組は見応え十分

大関に島出町の北村達也さん

神事相撲、地元から12年ぶり最高位の座

9月25日、2千年の歴史があると伝わる県無形民俗文化財の唐戸山神事相撲が、唐戸山相撲場で行われました。

加越能3州の力士約100人が土俵上で熱戦を展開。神事相撲では、かがり火がたかれ、大関を決する“奥弓”の結びの一番では、島出町の北村達也さんと七尾市中島町の向正樹さんが習わしどおり両者同体で引き分けとなり、2人とも新大関の座を獲得しました（表紙参照）。なお、地元羽咋市からの大関獲得者は12年ぶりとなりました。

※その他の各部門別優勝者は市ホームページ参照。

社会福祉功労者7団体・15人を表彰

福祉の祭典、大盛り上がり

10月1日、羽咋体育館で第60回羽咋市社会福祉大会が行われ、社会福祉の功労者7団体・15人に感謝の意を表し、表彰状が贈られました。

同日開催された第25回福祉まつりでは、羽咋体育館と羽咋すこやかセンターの屋内外を会場とし、市内外から多数の団体が集まり、模擬店やステージイベントなどの多彩な企画で、訪れた多くの人たちをもてなしました。



社会福祉関係団体役員の部で、代表して表彰を受ける折本義昭さん



自主防災組織を中心に実施されたバケツリレー

自助・共助・公助の役割、しっかりと

白鷺公園（大川町）で市防災総合訓練

10月7日、大地震によって被災した想定で、大川町の白鷺公園で市防災総合訓練が実施されました。地域住民や関係機関25団体・約400人が参加し、災害に対して各々がとるべき行動を確認。関係機関の指導の下、各町会の自主防災組織が土のう作りや、倒壊した家屋からの人命救助、バケツリレーによる消火訓練を行いました。

訓練終了後の講評で、山辺市長が「自分の身は自分で守ることが大切である」と述べ、自助・共助の重要性を強調しました。

地区対抗で富永が4連覇！

ゴールへの思いつなぐ伝統の市民駅伝祭

10月9日、今年で51回目となる羽咋市市民駅伝祭が開催され、地区対抗の部では、富永が優勝し、4連覇を達成しました。

主な成績は次のとおりです。

【グループ対抗】 男子：①オクトス ②羽咋FD ③KO-SEN+ / 女子：①ベルンとゆかりちゃん ②羽咋走ろう会女子A ③羽咋走ろう会女子B

【小学校対抗】 男子：①羽咋A ②瑞穂A ③栗ノ保AC / 女子：①瑞穂A ②西北台A ③瑞穂B

【地区対抗】 ①富永 ②邑知 ③羽咋



精一杯走ってタスキを託す児童



余喜小児童ら全員で“夢”を合唱

輝く、よきっ子たち

余喜ふれあい祭り、余喜小児童ら一丸

10月14日から15日にかけて“ふれあいいっぱい 笑顔いっぱい みんなの余喜”をテーマとし、余喜地区で第23回余喜ふれあい祭りが開催されました。

15日には、余喜小体育館で児童らによる学習発表を兼ねた“ふれあいステージ”が開かれ、さまざまな催しが披露されました。地元バンド“キャプチュード”の伴奏に合わせて、余喜小全児童55人が“ともだちっていいな”、“夢”を合唱した際には、会場が一体となり、大いに盛り上がりしました。

一味違う、プレミアムなSSTR開催

道の駅でもライダーをおもてなし

10月14日、日の出とともに太平洋側の海岸をスタートして日本列島を横断し、千里浜海岸にゴールするバイクイベント、SSTRが開催され、全国から約100人のライダーが参加しました。

今回のSSTRは、前回5月開催時に参加できなかった人が優先的にエントリーでき、参加者への記念品の贈呈や、ゴール後のパーティイベントなど、企画盛り沢山のプレミアムバージョン。

ゴール後、道の駅のと千里浜も訪れ、米粉パンとポタージュの振る舞いに笑顔を見せたライダーたち。無事ゴールできたことへの達成感から充実した表情が伺えました。



沖縄からの初の参加者。笑顔でガッツポーズ！

はくい子育て情報局

各教室や健診のお問い合わせは

健康福祉課

☎22-1114へ



乳幼児健診

場所 羽咋すこやかセンター

受付日時

●4カ月児健診(平成29年7月生)

11月28日(火) 13:00~13:30

●1歳6カ月児健診(平成28年4月生)

11月16日(木) 12:45~13:15

●3歳児健診(平成26年6月生)

11月15日(水) 12:45~13:15

※乳幼児健診などの日程は、市ホームページでも確認できます。



はくい子育てサロン(☎22-1518)

子育て中の方々が、子どもと一緒にちょっと寄って、ホッとできる場です。どなたでもお気軽にどうぞ。

場所 あだちストアジョイフル店

時間 午前9時~午後4時45分

お休み 年末年始、日曜日、祝日

催し物



☆育児講座 11月1日(水)

午前10時30分~11時30分

「ヘッドマッサージ&ヘアアレンジ」

講師 梅田 千栄子さん

☆育児相談 11月8日(水)

午前10時~12時

保健師、栄養士がお受けします。

(受付は午前11時まで)

☆誕生会 11月15日(水)

午前10時30分~11時30分

☆お楽しみデー 11月22日(水)

午前10時30分~11時30分

担当: 千里浜保育所

こすもす保育園親子育児講座

「オカリナ演奏を聴こう」

11月7日(火) 午前10時~11時

講師 松本 享子



子育てふれあい広場

未入所児とその家族を対象に、遊びや情報交換の場として、保育所(園)・認定こども園で、子育てふれあい広場を開催しています。

時間 午前9時30分~11時

保育所(園) 邑知保育園(☎26-0059)、こすもす保育園(☎22-8181)

西北台保育所(☎22-1559)、千里浜保育所(☎22-0764)

とき保育園(☎24-1001)

認定こども園 羽咋幼稚園(☎22-5318)、羽咋白百合幼稚園(☎22-0498)

※こすもす保育園では月~金の上記時間中、子育て支援室や園庭を開放しています。

羽咋幼稚園では、4月・5月・10月の月~金の10:30~11:15、園庭を開放しています。

と き	内 容	ところ
11月7日(火)	★オカリナ演奏を聴こう	こすもす保育園
8日(水)	遊戯室で遊ぼう	西北台保育所
9日(木)	調理員と簡単クッキング!	千里浜保育所
10日(金)	透明鍋でご飯を炊こう	とき保育園
10日(金)	幼稚園のおともだちとあそぼっ!	羽咋白百合幼稚園
13日(月)	看護師講座	邑知保育園
14日(火)	炊き立てご飯でおにぎりデー	こすもす保育園
	※大きくなったね(身体測定)	
15日(水)	絵本って楽しいね	西北台保育所
16日(木)	秋の自然物で遊ぼう!	千里浜保育所
17日(金)	指先を使って遊ぼう	とき保育園
17日(金)	どんぐりころころ♪	羽咋白百合幼稚園
20日(月)	つくって食べよう!お・や・つ ※要予約	邑知保育園
21日(火)	わらべ歌を楽しもう	こすもす保育園
24日(金)	お買い物ごっこ	羽咋白百合幼稚園
28日(火)	新聞紙あそび	こすもす保育園
30日(木)	保育所のお友達と遊ぼう!	千里浜保育所



羽咋市立千里浜児童センター (☎22-6318)

多彩な遊びが楽しめ、どこの地区のお子さんでもご利用できます。乳幼児のお子さんは、必ず保護者と一緒にご利用ください。

利用時間 午後1時~6時

お休み 毎週日曜日、祝日

毎週水曜日 午後4時

★館長さんの手作り教室

毎週水曜日 午後4時30分

★リズムダンスクラブ 講師: 杉浦幸代さん

毎週金曜日 午後4時30分

トランポリンクラブ 講師: 細川 聡さん

利用料
無料

と き	内 容	参加費など
11月 4日(土) 午後2時	おたのしみ会	
11日(土) 午後2時	一輪車検定	
18日(土) 午後2時	グラウンドゴルフ大会(予備日25日)	
★18日(土) 午後3時	お茶クラブ 講師: 前田美穂子さん	
25日(土) 午後2時	クリスマス飾り 定員: 10人 参加費: 100円	

★印の行事は保護者も参加できます。※クラブの参加・体験は自由です。



■開館時間
午前9時30分～午後6時

■11月の休館日
7日(火)・14日(火)・21日(火)・
28日(火)

※毎週火曜日が休館日です。
(火曜日が祝祭日の場合はその翌日)

■連絡先 ☎22-9777

■わくわくおはなし会
(4歳～小学校低学年)
日時 11月11日(土)
午前10時～11時
場所 図書館内

■よちよちおはなし会(0歳～3歳)
日時 11月27日(月)
午前11時～11時30分
場所 コスモアイル羽咋・和室

・ 今月の本棚 ・
犬



『犬から聞いた素敵な話』
山口 花

犬は、「人間の感情に同調できる」と作者の山口さんは言います。見つめ合い観察をすることで、喜びなのか、悲しみなのかを知ることができると……。犬と飼い主の心が通う、少しホロリとする数々のエピソードが書かれています。

・ 子ども本棚 ・
謎



『ムジナ探偵局なぞの挑戦状』
富安 陽子

へんてこ横町にある古本屋のむじな堂は、主人の息子が引き継ぎ「ムジナ探偵局」という看板をたてた。そこに舞い込んでくるのは“へんてこな事件”ばかりだが、近所の源太少年とムジナ探偵のコンビが謎を解いていく。ムジナ探偵シリーズ第2弾。

新着図書のご案内

一般向け

超集中力(メンタリストDai Go)名字でわかるあなたのルーツ(森岡浩)石つづて(清武英利)終わりなき侵略者との闘い(五箇公一)死体鑑定医の告白(上野正彦)いのち愛しむ、人生キッチン(桧山タミ)心を抱きしめると子育てが変わる(萩原光)ど田舎うまれ、ポケモンGOをつくる(野村達雄)「いる」じゃん(くどうなおこ)アプローチの新しい教科書(松吉信)

煌(志川節子)二礼菫の特命 仕掛ける(城山真一)日本遺産からの死の便り(西村京太郎)うなぎ女子(加藤元)歴史はバーで作られる(鯨統一郎)真夏の雷管(佐々木譲)桶狭間の四人(鈴木輝一郎)劇団42歳♂(田中兆子)嵯峨野花譜(葉室麟)今日はヒョウ柄を着る日(星野博美)あなただけじゃないんです(瀬戸内寂聴)ルーアの丘(遠藤周作)晩夏の墜落(ノア・ホーリー)図解自分を操る

子ども・ティーン向け

一)敗北を力に!(元永知宏)魔女学校の教科書(西村佑子)14歳からの天文学(福江純)ファーブル先生の昆虫教室2(奥本大三郎)しんかんせんでも どんかんせんでも(かこさとし)1ぼんでもにんじん(長野ヒデ子)

青いスタートライン(高田由紀子)リンちゃんとネネコさん(森山京)恋するぷにちゃん(ジュリー・マーフィー)ボトルクリーク絶体絶命(ワット・キ

●2017 第71回 読書週間●

期間：10月27日～11月9日

標語：『本に恋する季節です！』

図書館では『Happy Anniversary！』『アニバーサリーの作家たち』の展示・貸出を行います。

問 図書館 (☎22-9777)



お元気ですか？

ふりさとさん

No. 365

おうみ あやな
近江 彩奈さん(28歳)
(旭町出身、
大阪府大阪市在住)



友人と一緒に(右が近江さん)

羽咋のお祭りや自然に感謝！

私は現在、関西で放送や通信関係の仕事をしています。関西に出て10年近く経ちますが、高校を卒業するまでは、羽咋生まれの羽咋育ちで根っからの羽咋っ子でした。小学生のころは秘密基地を作り、市内を駆け回り、時には林の中も、探検をしに行っていました。

秋祭りも大好きで、小学3年生になって旭町の祇園囃子に参加できるようになった時は本当にうれしかったのを覚えています。

夜、神社で集まって行われる笛の練習も楽しかったのですが、唯一真っ暗な帰り道だけは嫌いでした。今では明かりの少ない道の暗さも懐かしさを感じさせてくれ

る一つですが、当時はたまったものではない程怖く、いつも全力疾走で帰宅していたのを覚えています。それでも毎日練習に通っていたのはやっぱりお祭りが好きだったからだと思います。5年生の時になくなってしまった祇園囃子でしたが、今年20年ぶりに復活したと聞いて、本当にうれしく思っています。

旭町の祇園囃子をはじめ、羽咋のお祭りに参加できたことは今でも特別な思い出として心に残っているのですが、社会人になってからは見に帰ることができていませんので、来年の秋こそは、羽咋の川渡し神事を見るために帰省した

いなと考えています。

一方で地元を離れてから、関西の友人たちを連れて帰省する機会は多々あり、友人たちはご飯のおいしさ、海や自然の美しさに喜んでくれるので、そのたびに羽咋で育って良かったなあと感じる事ができます。

最近ではテレビで石川県が映ることも多いので、なぎさドライブウェイが映ると「ここ私の地元やで！」と地元自慢もしています。

千里浜や気多大社など、羽咋には素敵な観光地もあるので、これからも友人や会社の方々に羽咋の魅力をもっとアピールしていきたいなと思います。

外国語指導助手(ALT)

羽咋 Mr.ロバートの体験記



日本での稲刈り
「本当に貴重な体験でした！」

Hey there, Hakui!
Are you enjoying the cool autumn weather? It's nice to go out at night before it gets too cold. I went "moon viewing"

on the evening of the Mid-Autumn Festival, and I went out with friends to watch Hakui's annual Karatoyama sumo wrestling in September. It's great that I could watch real sumo in a historical sumo ring, so close to my home!

In spring this year, I had the opportunity to plant rice in a rice field by hand and with a planting machine. Now that it's autumn, it was time to harvest our rice! I got to try cutting the rice stalks by hand and I also rode on the combine harvester. We don't grow a lot of rice in America, so it was very interesting to learn how rice is grown, collected, and processed to become the food we eat every day. The kind rice farmer even gave us some of his rice to take home. Japanese hospitality is really wonderful!

羽咋の皆さん、こんにちは！

皆さんは、涼しい秋の天候を楽しんでいますか？寒くなりすぎる季節がやって来る前に、夜、お出掛けするにはとてもよい時期です。私は、中秋の名月の日にお月見に出掛けたり、友人たちと唐戸山神事相撲を観戦に行きました。自分の家のすぐ近くで、歴史的な土俵で本物の相撲を観戦できるなんて、素晴らしいです！

今年の春、私は田植え体験をしました。そして秋になった今、稲刈りの季節です！私は手作業での稲刈りと、コンバインに乗っての収穫作業に挑戦しました。アメリカでは、あまりお米を作らないので、毎日食べるお米がどんな風に育ち、収穫され、ご飯として食卓に並ぶのか、その過程を学ぶのはとても興味深かったです。親切な農家さんが、お土産としてお米を分けてくれました。日本のホスピタリティー（親切なおもてなし）は本当に素敵です！

輝くひとまち ネット らぶはくい人

羽咋高校から市に関わるニュース発信 ～力作の特集など、読み応え十分～

羽咋高校の新聞部が年4回作成している“羽高新聞”は、大人が読んでもその出来栄にびっくりするほどです。特に、部員の皆さんが夏休みを利用し、最も力を注いで作成する9月号では、記事の内容は自校のイベントに留まらず、市内のニュースなどにもスポットを当てて特集を組んだり、バラエティに富んでいます。

平成29年9月号では、“羽咋にゆかりの万葉歌人 大伴家持に迫る”と題して2面にわたって特集を組み、部員の守田ゆうかさんが家持の足跡をたどって、羽咋市や奥能登に建立された石碑を巡り、そこに記された歌を解説しています。また、家持の体格がよかったのではないかと北國新聞の記事から奈良時代の食生活にも着目。当時の貴族の食事を再現し、その調理方法や味をレポートするなど、読み応えがあります。この

ほか、市内のホットニュースとして“道の駅のと千里浜”を取り上げ、その魅力も伝えています。昨年9月号でも特集を組み、JAはくいと市が推し進める無農薬・無肥料の自然栽培農業と18歳選挙権をテーマに計4面を割いています。

完成した新聞は全校生徒と市内中学校へ配布され、生徒たちの貴重な情報源としての役割を担っています。現在、新聞部の部員は2年生7人で、うち4人が他の部をメインに活動しています。発行日の1～2カ月前にメンバー一人一人が、どの記事を担当し、取材するかなどの役割を決め、一丸となって取り組んでおり、顧問の山口智子先生も「みんな、本当に熱心で積極的」と感心した様子。

一方で、こんな心配事も。1年生部員がいないため、現在のメンバーが進級して抜けてしまうと部の存続



羽咋高校新聞部の皆さん

が危ぶまれるそうです。部長の下川優真くんも「今回の新聞は、自分たちとしては出し切った感があり、満足しています。問題はその後、自分たちの思いをつないでくれる後輩が現れてくれるかどうかです」と話し、新入部員の入部を待ち望んでいます。



平成29年9月号の大伴家持に関する特集記事
※羽高新聞は3月、4月、7月、9月中に発行。
一般の人は羽咋高校のホームページからご覧いただけます。

姉妹都市 交信

姉妹都市「群馬県・藤岡市」
からのお手紙です。

藤岡市の鬼石地区には、国指定名勝および天然記念物に指定されている三波石峡や冬桜が楽しめる桜山公園があります。この桜山公園周辺は、ミカン栽培の本州の北限に位置し、ミカン狩りが楽しめます。約2.5%の暖かい南面には4,500本のミカンの木があり、4軒のミカン農家が愛情を込めて育てています。気候や風土に逆らわずその地の特徴に合わせて、長年自然を観

ミカン狩り ～ミカン栽培北限の地～

察し培ったノウハウでこだわりのミカンを作っています。

ミカン畑からの山々の眺望は素晴らしく、また、紅葉シーズンにも重なり、紅葉とミカン狩り、三波石峡、冬桜と一日中楽しむことができます。

今年の開園期間は11月1日から12月上旬。園内ではミカン食べ放題。お持ち帰りのミカンが付いて1人500円。観光バスの駐車場も完備されていますので、家族連れだけでなく、団体の受け入れも可能です。

羽咋市の皆さん、たわわに実った甘みと酸味のバランスのとれた藤岡産のミカンをぜひご賞味ください。



市=市役所

■問い合わせ

市役所代表電話(☎22-1111)

+ 11月の休日当番医

(午前9時～正午：事前連絡必要)

※医療機関および診療時間が変更となる場合もあります。当日の新聞などでご確認ください。

※休日に診療した場合は、休日料金が加算されます。

3日(金・祝)

河崎医院(外科・胃腸科・内科)

志賀町高浜町 ☎32-0019

いけの整形外科

羽咋市南中央町 ☎22-0254

【小児】さほファミリークリニック

七尾市石崎町 ☎0767-62-3765

5日(日)

向クリニック(外科・内科)

志賀町富来領家町 ☎42-1151

保志場内科クリニック

羽咋市の場町 ☎22-0807

【小児】国立病院機構七尾病院

七尾市松百町 ☎0767-53-1890

12日(日)

志賀クリニック(内科)

志賀町高浜町 ☎32-5307

平場内科クリニック

羽咋市中央町 ☎22-0238

【小児】公立能登総合病院

七尾市藤橋町 ☎0767-52-6611

19日(日)

ひよりクリニック(内科・外科)

志賀町富来地頭町 ☎42-2300

松江産婦人科内科医院

羽咋市島出町 ☎22-2479

【小児】恵寿総合病院

七尾市富岡町 ☎0767-52-3211

日 時	行 事 名	場 所	担 当
1 (水) 10:00～11:00	シルバー人材センター入会者説明会	羽咋勤労者総合福祉センター	シルバー人材センター
3 (金) 9:00～	羽咋市文化祭(～4日(土))	羽咋体育館 ほか	生涯学習課
	13:30～ 企画展「寺家遺跡と気多大社」展示解説会	歴史民俗資料館	文化財室
5 (日) 10:00～16:30	シンポジウム “史跡 寺家遺跡を「知り、守り、伝える。」”	コスモアイル羽咋	文化財室
7 (火) 13:30～15:00	介護者交流サロン つぼ教室とマッサージ体験～カフェでお茶をしながらリラクゼーション～	Café OHANA (旭町)	地域包括ケア推進室
	14:30～ あそびの教室	羽咋すこやかセンター	健康福祉課
8 (水) 10:00～11:00	シルバー人材センター入会者説明会	羽咋勤労者総合福祉センター	シルバー人材センター
	19:00～20:30 ふれあいにほんごひろば	羽咋公民館	生涯学習課
11 (土) 10:00～11:00	秋のおはなし会	コスモアイル羽咋	図書館
12 (日) 7:28～	第17回羽咋市長杯市民ゴルフ大会	朱鷺の台カントリークラブ	生涯学習課
	9:30～11:45 プレママクラス(助産師コース)	羽咋すこやかセンター	健康福祉課
	10:00～11:45 フレッシュママクラス	羽咋すこやかセンター	健康福祉課
14 (火) 13:30～15:30	記帳説明会	羽咋すこやかセンター	税務課
15 (水) 10:00～11:00	シルバー人材センター入会者説明会	羽咋勤労者総合福祉センター	シルバー人材センター
	12:45～13:15 3歳児健診	羽咋すこやかセンター	健康福祉課
	13:30～16:00 総合相談(登記相談)	市101会議室	市民窓口課
	13:30～16:00 総合相談(行政相談)	市市民相談室	市民窓口課
	13:30～16:00 総合相談(心配ごと相談、人権相談)	市203会議室	市民窓口課
16 (木) 10:00～16:20	心のケアサポート	羽咋すこやかセンター	健康福祉課

23日(木・祝)

羽咋診療所(内科)

羽咋市柳橋町 ☎22-5652

森田クリニック(形成外科・皮膚科)

羽咋市鶴多町 ☎23-4775

【小児】公立能登総合病院

七尾市藤橋町 ☎0767-52-6611

26日(日)

保志場内科クリニック

羽咋市の場町 ☎22-0807

松江外科胃腸科医院

羽咋市松ヶ下町 ☎22-7888

【小児】公立羽咋病院

羽咋市の場町 ☎22-1220

企画展「寺家遺跡と気多大社」
展示解説会

日時 11月3日(金・祝) 13:30～

場所 歴史民俗資料館

講師 中野知幸(資料館学芸員)

問 市文化財室(☎22-5998)

今月の納税

納期限 11月30日(木)

国民健康保険税 5期

※市税の納付は便利な口座振替で

日 時	行 事 名	場 所	担 当
16 (木)	12:45～13:15 1歳6カ月児健診	羽咋すこやかセンター	健康福祉課
	13:00～15:00 無料法律相談（要予約者4人まで）	市101会議室	市民窓口課
17 (金)	10:30～11:30 消費税の軽減税率制度説明会	羽咋すこやかセンター	税務課
	13:30～15:30 年末調整説明会	羽咋すこやかセンター	税務課
18 (土)	13:30～ 羽咋市少年少女発明クラブ「電池、燃料電池作り」	コスモアイル羽咋	生涯学習課
19 (日)	9:30～11:30 糖尿病講演会	羽咋すこやかセンター	健康福祉課
	10:00～14:00 シルバーフェスタはくい	羽咋勤労者総合福祉センター	シルバー人材センター
22 (水)	10:00～11:00 シルバー人材センター入会者説明会	羽咋勤労者総合福祉センター	シルバー人材センター
	10:30～12:00 まんまくらぶ	羽咋すこやかセンター	健康福祉課
	14:00～16:00 介護者交流サロン プロが教えるおうちで筋トレ！～筋力UPで介護負担軽減～	CO-LABO（中央町）	地域包括ケア推進室
	19:00～20:30 ふれあいにほんごひろば	羽咋公民館	生涯学習課
23 (木)	14:00～15:40 図書館映画上映会『ペンギンズ・ザ・ムービー』（約92分）	コスモアイル羽咋	図書館
26 (日)	8:30～12:00 日曜納税相談・納付受付	羽咋市役所税務課	税務課
	9:00～ 羽咋市子ども会ソフトバレーボール大会	羽咋体育館	生涯学習課
	13:30～ 介護予防サポーター養成講座（A日程）1日目	羽咋すこやかセンター	社会福祉協議会
27 (月)	11:00～11:30 よちよちおはなし会	コスモアイル羽咋	図書館
	13:30～ 介護予防サポーター養成講座（A日程）2日目	羽咋すこやかセンター	社会福祉協議会
28 (火)	13:00～13:30 4カ月児健診	羽咋すこやかセンター	健康福祉課
29 (水)	10:00～10:15 すくすく相談	羽咋すこやかセンター	健康福祉課
	10:00～11:00 シルバー人材センター入会者説明会	羽咋勤労者総合福祉センター	シルバー人材センター
	13:30～ 介護予防サポーター養成講座（B日程）1日目	羽咋すこやかセンター	社会福祉協議会
30 (木)	10:00～11:30 運動教室	羽咋すこやかセンター	健康福祉課
	13:30～ 介護予防サポーター養成講座（B日程）2日目	羽咋すこやかセンター	社会福祉協議会



羽咋市からの情報として、1市3町の広報紙に、企画展「寺家遺跡と気多大社」を紹介しました。

七尾市

2017イタリア・ボローニャ国際絵本原画展



「クジラのバスにのって」
マーライ・マリアン
(ハンガリー)

イタリアで開催された絵本原画コンクールの入選作による展覧会です。

会期 11月2日(木)～12月10日(日)

時間 9:00～17:00(入館は16:30まで)
観覧料 一般800円、大高生350円、中学生以下無料

問 石川県七尾美術館(☎0767-53-1500)

志賀町



西能登 里浜イルミネーション ときめき桜貝廊

LEDで光るペットボトル約2万個が、全国屈指の夕日スポット「世界一長いベンチ」を照らします。(点灯は日没から約4時間)

期間 平成30年2月28日(水)まで

場所 世界一長いベンチ・道の駅とぎ海街道 周辺

問 商工観光課(☎0767-32-9341)

宝達志水町

能登半島最高峰 宝達山



能登半島、白山

や立山連峰を一望する眺望はまさに絶景！山頂まで歩くもよし、ドライブにも最適です。紅葉の季節、ブナが山頂付近を彩ります。

車でのアクセス のと里山海道 米出ICから約30分

問 企画振興課(☎0767-29-8250)

中能登町



文化推進事業

三遊亭好楽・林家木久蔵落語会

日時 11月25日(土) 15:00開演

会場 ラピア鹿島(井田)

入場料 (全席自由)

一般:前売券1,000円、当日券2,000円

高校生以下:前売券500円、当日券1,000円

チケット販売所 ラピア鹿島、カルチャーセンター飛翔、ふるさと創修館

問 生涯学習課(☎0767-76-1900)

工事の発注状況 (1千万円以上) 9月分

◆羽咋運動公園防災トイレ整備工事 (2,765万円、岡田建設工業(株))

◆平成29年度 上水道老朽管更新事業配水管布設工事(柴垣工区)
(1,458万円、古沢工業(株))

*入札結果は、市のホームページで公開しているほか、どなたでも市企画財政課(☎22-7162)で閲覧できます。

～NOTO SATOYAMA AIRPORT～ 羽咋市のと里山空港利用促進協議会

のと里山空港発着ANAで行く

歌舞伎座11月公演鑑賞と東京散策

2日間

1等席で
観劇!

吉例 顔見世大歌舞伎



旅行実施日 平成29年
11月22日(水)～23日(木・祝)
ご旅行代金 大人お一人様 **89,000円**(洋室ツイン利用)
羽咋市民の方には、**最大10,000円**の補助があります。
→**実質負担 79,000円**
募集人員 **20名様限定** ※添乗員が同行しお世話いたします。
宿泊先 東京都内 ホテルモントレ半蔵門

日次月日	行	程
11/22(水)	羽咋市役所 8:30 送迎バス のと里山空港 9:30/10:30 ANA748便 羽田空港 11:35/11:50 お台場周遊観光 【観劇1等席・夕食】 吉例 顔見世大歌舞伎 16:30/20:30頃 ホテルへ	その規模は日本・世界最大 築地場外市場/ご散策、各自ご昼食 12:20/13:30
11/23(木・祝)	ホテル 8:30 ANA749便 羽田空港 13:40/14:55 新国立競技場予定地等(車窓) 9:00/10:00 のと里山空港 15:55/16:10 赤坂迎賓館(館内見学予定) 10:10/11:30 羽咋市役所 17:00頃	世界のVIPをもてなす建物 ご昼食 12:00/13:10 赤坂飯店本店

上記行程は10月25日現在のものであり、天候・交通事情又はその他の理由により変更することもあります。

■利用促進事業に関するお問い合わせは

羽咋市役所総務部企画財政課

担当:勝井まで ☎0767-22-7162 FAX 0767-22-7135

■旅行企画・実施

★Tour(株)農協観光 石川支店 ☎(076)240-5088



羽咋の文化財

建造物編

妙成寺伽藍の入り口「黒門」 妙成寺総門

妙成寺の総門は、寺院空間と外部を区画する寺院の正門です。全体が墨で黒塗りされていることから「黒門」とも呼ばれています。建造年代は明らかではありませんが、寺伝では寛文5年(1665)の建造とされ、加賀藩による本堂・五重塔をはじめとする主要伽藍の造営事業の後に建てられました。

建築様式は、門柱に貫を掛けた冠木門に切妻屋根を乗せた高麗門式です。冠木門は山城などの城砦に見られる形式ですが、妙成寺では寺院の総門に、黒塗りで装飾性の少ない武家好みの門を採用しており特徴的です。参拝者は、参道の正面から総門、二王門、五重塔を見通して眺望することができ、日蓮宗寺院の伽藍配置の計画性を知るうえで貴重な遺例となっています。



市指定文化財
妙成寺総門から望む
二王門と五重塔

編集後記

■今月号の特集は、移住者に聞く「羽咋の魅力」がテーマ。取材を重ねていく中で、羽咋と移住者とは結び付ける最大の要因は「人とのつながり」だと再認識しました。人生は、人とのつながりの連続。すばらしい人と巡り会い、縁あって羽咋に導かれ、自分が追い求めてきたライフスタイルを確立することができたのなら、本当に素敵なことですね。(見附)

■この秋、初めて唐戸山神事相撲を最後まで観戦しました。12年ぶりに羽咋からの大関獲得者登場の瞬間を見ることができ、貴重な体験でした。また、プレミアムSSTRでは、歴代SSTRすべてに参加してきたレジェンドのゴールや、沖縄からの初参加者のゴールの瞬間を見ることができました。広報に携わり始めてから、貴重な瞬間を目の前で見る経験ができるようになりました。良い写真に残すことも大事ですが、しっかりと目に焼き付けて心にも残しておきたいと思います。(井上)



自治体広報紙配信アプリ
「マチイロ」インストール
はこちら



広報はくいは、再生紙と植物油インクを使用しています。
羽咋市は、環境保全活動を積極的に推進しています。

